

2024  
議会だより よしか

第69号

令和6年1月25日

今年も子ども達の健やかな  
成長を願って



▶年頭のあいさつ	2
▶第4回定例会・主な事業	3
▶定例会の主な質疑と討論	4
▶臨時会・全員協議会	5
▶議案の議決結果表	6

▶議会へのご意見	7 ~ 8
▶一般質問	9 ~ 12
▶発議・陳情・委員会報告ほか	12
▶議員研修	13
▶委員会構成・編集後記	14

# 年頭のあいさつ

町議会議長

## 安永友行



心よりご冥福をお祈りします。

さて、当町だけでなく、国全体の人口減少が現実となつた今、課題は山積しています。懸案であつた病院問題は、3月より力タクリ会「よしか病院」として再スタートが決定しましたが、農林業、商工業を中心とした地場産業の低迷、慢性的な人手不足の企業経営等、いずれも人口減少が中心にあり、行政執行部と共に、議会も「曲がり角」にある吉賀町を、うまく次世代に繋ぐ役割を果たさなければなりません。

世界では、ロシア・ウクライナや中東での紛争は治まる気配もなく、多くの犠牲者を出し続けています。子どもたちや女性、高齢者と弱い者ばかりが犠牲となる紛争の一刻も早い「終息」を望みます。

昨年は、名誉町民の澄川喜一先生が、一昨年の森英恵先生に続きお亡くなりになりました。両先生は、私達町民に文化の大切さと華やかさを与えていただきました。そのご功績に敬意を表すとともに、

年始めの、能登半島大地震、羽田空港での航空機事故は、災害はいつ起こるか分からぬ教示となりました。

引き続き、町民の皆様が安心して暮らすことができ、住んで良かつたと思えるまちづくりのため、議会の使命を自覚し、町の政策を決定して参ります。

令和六年 元旦

## 速報！

石州会「六日市病院」から公設民営化し  
医療法人力タクリ会「よしか病院」に移行

3月1日よりスタート

令和6年3月1日～令和11年3月31日までの指定管理者に決定しました。

### ＜診療科＞

常 設：内科（総合診療科）、歯科口腔外科

週1回：整形外科、眼科

検討中：皮膚科、耳鼻科

入院ベッド50床、介護ベッド60床

# 第4回 定例会

《令和5年12月6日～15日の10日間》

一般会計補正予算 3億5,405万円  
(可決)

令和5年度予算総額 82億8,762万円  
昨年比 2.1%増

## 主な事業

### 原油価格や物価高騰への対策費

町有の指定管理施設を安定的に運営するための補助金	1,759万円
住民税均等割非課税世帯等に、1世帯当たり7万円の給付金	8,570万円
私立保育所運営の継続を支援するための応援金	105万円
一般廃棄物収集運搬委託業者の事業を継続するための給付金	41万円
事業者の事業継続のための支援金（減収分の支援）	3,659万円
事業者の事業継続のための支援金（雇用維持の支援）	865万円

### 基幹系システム運営管理費

氏名のふりがなの法制化（住民登録）及び令和6年度税制改正（森林譲与税）に伴うシステム改修	680万円
--	-------

### 民間賃貸住宅等整備補助金

企業が従業員用住宅として集合住宅を改修する際の補助金	2,030万円
----------------------------	---------

### 地域医療対策費

「よしか病院」開設に伴う、病院事業会計への出資金等	1億248万円
「よしか病院」開設に必要な資産（医療機器等）の取得	2,793万円

### 小学校事務局管理費

新年度から使用する教科用図書の改訂に伴う、教員用指導書及び教科書の購入	1,449万円
-------------------------------------	---------

## 定例会の主な質疑と討論

令和6年から10年度までの公共施設の指定管理者の指定が上程されました。

公募した施設の5年間の管理料が総額おおよそ4億1千万円必要となるため財政への負担・運用の仕方に様々な意見が出ました。

ゆ・ら・ら

中田 議員

【企画課長】  
経費は人件費6880万円・光熱費3660万円・その他6670万円で合計1億7219万円収入が1億2939万円あり、その差額プラス消費税で、4708万円が1年間に比べ倍増している。内訳はどうなっているのか。

老人福祉センター

河村（隆）議員

設置目的とかけ離れた経営がされている。老人福祉法の趣旨に沿った運営をするべきである。

【企画課長】  
老人福祉法の適用を外して通常の観光施設

という位置付けにしたいと考えている。

### 反対討論

河村（隆）議員

町内の老人の方が利用しやすいようにあくまでも老人福祉法の趣旨に沿って運営すべきである。

### ◎吉賀町太陽光発電事業者と地域との調和に関する条例

地域との調和を図り太陽光発電の事業を促進するための条例、島根県下の自治体では最初の制定となります。

藤升 議員

事業者の倒産なども念頭に、基金の積み立てなど様々な対策が必要である。

【税務住民課長】

基本的には破産管財人が対応すべきものだと考えている。

庭田 議員

災害などで、事故が生じた場合の対処など、明記すべきである。住民の不利益にならない手厚い条例にすべきである。

【町長】  
様々な懸念が想定される。これから課題として対応していく。

※様々な意見を踏まえて条例は撤回され精査したうえで再度上程されることになりました。

### ◎吉賀町の職員の給与に関する条例

職員の年間の期末手当・勤勉手当を4.4ヶ月から4.5ヶ月に0.1ヶ月分引き上げるというものです。

### 反対討論

桜下 議員

光熱費などの物価の高騰により、町民の生活は困窮している。到底理解を得られない。

### 賛成討論

藤升 議員

優秀な人材を確保するためには、給与の保障はしっかりとされるべきである。

【企画課長】  
老人福祉法の適用を外して通常の観光施設

## ▶第4回臨時会（11月6日）

### ※同意第5号 吉賀町教育委員会委員の任命

任期満了に基づく次期委員の任命に同意しました。

下野 知美氏《任期》令和5年11月12日～令和9年11月11日の4年間

### ※議案第63号 令和5年度吉賀町一般会計補正予算（第5号）

地域医療対策費

吉賀町新病院基本構想に基づき建設に向けた整備基本計画の策定に必要な事項の検討をする委員会の経費 14万円

## ▶第9回全員協議会（12月1日）

### 深堀りコーナー

#### 浄化槽設置困難箇所の解消対策について

本案件は、令和元年9月議会で経済常任委員会が調査し、提案したものです。

居住する場所によって処理水の放出ができず、浄化槽設置が困難な場所を解消するための制度が提示されました。

##### ・補助対象範囲

排水管の延長と経費が50m以上かつ35万円以上で、35万円以上の経費について35万円を限度に補助する。ただし、排管延長が100mを超える場合50万円を限度に補助する。

※既設置者で放流先が地元利害関係者とトラブルになっている場合においても、放流先を変更する場合に適用する。内容は新設の場合と同様。

##### ・100mを超えて適切な放流先の確保が困難な地域への対応条件

###### ①要望する地域の戸数が概ね5戸以上

存在し、浄化槽設置希望者が3年以内に2戸以上あること。

また、今後その他の住宅においても接続の可能性があるもの。

###### ②放流先において利害関係者の承諾を得られるもの。

###### ③排水管埋設箇所が民地である場合、地権者等の承諾が得られるもの。

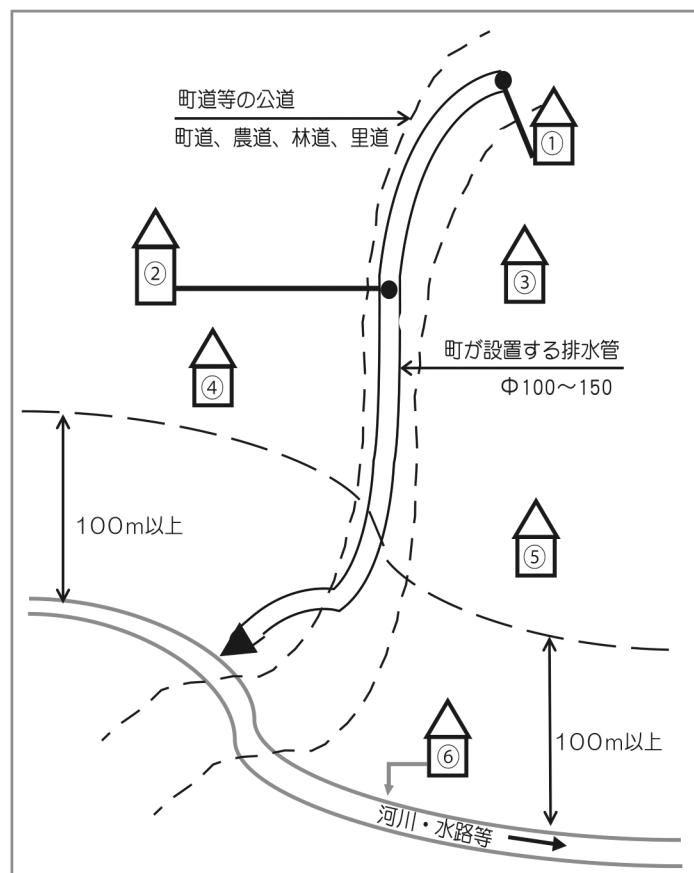
承諾は設置希望者において得るものとする。（県の許可が必要な場合は町が申請を行う）

###### ④民地へ埋設する場合、補償はしない。

###### ⑤設置後における排水管の維持管理は利用関係者で行う。（町は行わない）

###### ⑥当該排水管へは各自で接続する。

（要件を満していれば設置補助の使用可）



# 『議決結果表』 (議長は、可否同数の場合を除き採決に加わらない)

## 【全員賛成で可決した議案】

	議案番号	件名	
臨時4会回	同意第5号	吉賀町教育委員会委員の任命同意	
第4回定期例会	議案第65号～第78号	吉賀町森林活用環境施設の指定管理者の指定	ほか11件 (第67号、68号を除く)
	議案第80号	吉賀町地方創生アドバイザー設置条例の制定	
	議案第81号	吉賀町新病院建設基本計画策定委員会設置条例の制定	
	議案第82号～第84号	吉賀町医師確保奨学金貸与条例の制定	ほか2件
	議案第85号	吉賀町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	
	議案第89号	吉賀町国民健康保険税条例の一部改正	
	議案第90号	吉賀町町営駐車場条例の一部改正	
	議案第92号～第97号	令和5年度吉賀町水道事業会計補正予算(第1号)	ほか5件
	議案第98号	令和5年度吉賀町一般会計補正予算(第6号)	
	議案第99号	土地の買入れ	
会	議案第101号	令和5年度吉賀町一般会計補正予算(第7号)	
	議案第102号～第105号	よしか病院の指定管理者の指定	ほか3件

## 【賛成多数で可決した議案】

○：賛成 ●：反対

	議案番号	件名	桜下	村上	三浦	桑原	河村(由)	松蔭	河村(隆)	大庭	藤升	中田	庭田
第4回定期例会	議案第63号	令和5年度吉賀町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○
	議案第64号	吉賀町公園施設の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
	議案第67号	吉賀町健康増進交流促進施設むいかいち温泉ゆ・ら・らの指定管理者の指定	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
	議案第68号	吉賀町老人福祉センターの指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
	議案第86号	吉賀町職員の給与に関する条例の一部改正	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
	議案第87号	吉賀町長等の給与等に関する条例の一部改正	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●
	議案第88号	吉賀町議會議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償支給条例の一部改正	●	○	○	○	●	○	○	●	○	○	●
	議案第91号	吉賀町老人福祉センター条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
	議案第100号	動産の買入れ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
	発議第5号	ハマス及びイスラエル双方に対し恒久的な停戦に向けた働き掛けを求める意見書(案)	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
会	発議第6号	軽油引取税の課税免除措置の継続・恒久化を求める意見書(案)	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○

# 議会についてのご意見をお聞かせください

吉賀町議会では、議会活性化のため、具体的な取り組みを進めています。

つきましては、住民の皆様から議会についてのご意見や提言をお寄せいただきたいと思います。

ご住所やお名前を記入された方には、回答させていただきます。

なお、議会・町政に関しないものやひぼう中傷等には回答いたしませんので、ご了承下さい。

のりしろ

切り取り

折ってください

698-8790

吉賀町六日市七五〇

吉賀町役場 議会事務局行

料金受取人払

益田郵便局承認

**355**

差出有効期間  
2024年12月  
31日まで  
〔切手不要〕

折ってください

ご意見等ある方は、  
裏面にご記入の上、  
外枠にそって切り  
取り封書にして投  
函してください。

のりしろ

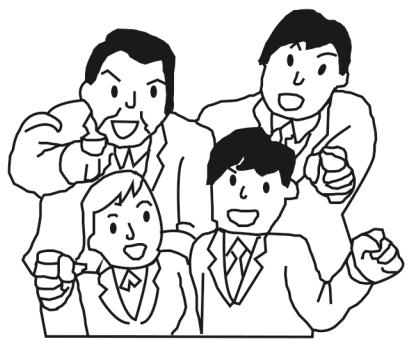
のりしろ

切り取り

折ってください

次のことにご注意いただき、ご意見等をお寄せください。

- ◆議会・町政以外のことについてのご意見等はご遠慮ください。
- ◆ご住所、お名前の記載がない場合は、回答はいたしません。
- ◆いただいたご意見等を、匿名で「議会だより」や町のホームページに掲載することがあります。
- ◆簡潔な内容をお願いします。



折ってください

切り取り

回答を希望される方はご住所、お名前を記入してください。

(個人情報保護により、記載されたご住所、お名前等は他の目的には使用しません。)

ご住所 〒

お名前

男・女 (　　歳代)

件 名

切ってください

折ってください

切り取り

# 一般質問（一般質問の内容は、本人の原稿を基に編集しています）

## 施設使用料減免規定は



河 村 隆 行

て対応していた。

質問 指定管理施設は、条例・規則等で規定され、税金で賄われている。利用料・使用料は規則により公平に收受されるべきである。

減免規定の対応が曖昧なままだと、条例通りに使用する人との間に不公平が生じることになる。

指定管理者は通常通り料金をもらう必要があるのではないか。

### 慣例として対応

町長 減免措置は、指定管理者が所管する部署の承認を得ることになっているが、その基本となる減免規定が明文化されていなかった。

これまで慣例とし

て対応していた。



## 公設民営化移行への進捗は



河 村 由美子

10月に統括官、医療対策課より説明を受けたが

その後11月には医師6名の確保、職員募集状況等の説明を受けて先ず一安心したところである。今後の国、県への法的申請手続きについての状況を問う。

問題は、書面や運用規則がなかつたことで、

スポーツ公園施設については令和5年11月にさかのぼり、明文化した規定に基づき運用したい。

### 準備はできている

町長 三者会議が円滑に進捗していく中において、新病院職員採用に向けたエントリーシートを配布していた。

### 経費を削減

町長 い現実は町内の厳しい現実は承知している。指定管理の協議も早期の合意が急務である。国、県へ「よしか病院」開設の許可等の指定に係る申請書の準備を進めており、概ね準備はできている。

魅力ある地域の再生に取り組む法人が運営する旧六日市学園施設で先般漏水事故が発生している。

地域再生に遅れや支障をきたさぬよう、早急な対応するべきであるとともに、今後このような事象が起きぬよう点検の必要があると

町長 い現実は承知している。指定管理のメリットはそこで働く雇用の安定性、施設維持も長期継続契約により経費を削減する効果があると考へている。

約束のとおり町の財源を投入せず誰がどのように対処するのか。

## 医療継続は魅力ある地域づくり



村 上 定 陽

新設「よしか病院」における医療従事者確保は、

質問 医療従事者確保は、確保は継続的要課題である。

地域医療における医療従事者確保のカギとなるのは『学べる環境・魅力ある地域』と考える。

魅力ある地域の再生に取り組む法人が運営する旧六日市学園施設漏水に関しては異例の大暴雨による天災、その他不可抗力に該当することも考えられる。

町長 約上「高津川でうす」が施主となるが、弁護士等専門家の助言を求めながら保険適用も併せ、譲渡人の関係機関との協議を重ね対処していく。貸し付けをしている町に責任があると考える。



## 渴水期における消防水利の確保は



桑原三平

質問　渴水期に入り、今回ほど河川の水位は異状である。

町内の防火水槽98か所、消火栓306か所の状況と河川や用水路等自然取水の状況について把握と対応について聞く。

町長　　消防分遣所の職員により毎月1回点検している。

水槽、消火栓現時点問題ない

再質問　農業用水路等を消防水利として通年利用ができるよう、行政と水利権者が協議することが可能かを聞く。

町長　　即答はできない

行政の調整は可能か

## スポーツ公園の使用管理は



三浦浩明

質問　数十年にわたりスポーツ公園は、町民はもとより町外からの利用者もあり、健康増進・社会教育の場として指定管理者により運営され、教育の場として指定管理者により運営され、町の活性化に貢献している。

教育長　　早々に対応できるもの、予算を確保しなければならないものなど少し時間のかかるものがある。

テニスでは数名の選手が全国展開し好成績を残し、町民に夢を与えるまでの存在になっている。

しかしながら、使用者が全国展開し好成績を残し、町民に夢を与えるまでの存在になっている。

減免の基準の明文化や休業日・休業期間等の見直し、一部の団体のみ利用させていることなど見直しの検討を考えている。

現在、指定管理者と協議・調整を進めており、適切な対応が図られるようお願いしている。

町長　　氏の功績は重々承知してある。しかし病院の公設民営化も始まる。制度の見直し・施設の譲渡・廃止等を真剣に検討し財政負担を減らして、住民サービスに金を回すべきである。

## 先人を敬う町政を



庭田英明

質問　中国縦貫自動車道の誘致など、町の発展に多大な功績を残された斎藤一通氏を、名誉町民にすべきである。

町長　　予算が必要なことなので検討する。

質問　令和6年から公共施設の管理料が、年間1億円余り必要となる。中でも「ゆ・ら・ら」は4700万円にもなる。

加えて3月からは「よ

績を残され、氏よりも在職歴の長い方もおられる。慎重に対応しなければならないと考えている。

町長　　重々承知してある。しかし病院の公設民営化も始まる。制度の見直し・施設の譲渡・廃止等を真剣に検討し財政負担を減らして、住民サービスに金を回すべきである。

再質問　績を次の世代に残すために資料館の設置や「森英恵フラワーガーデン」などの整備を行うべきである。

町長　　様々な手法を検討

再質問　制度以外の新しい手法を検討する。

# 集会所の利用は



大庭澄人

質問 集会所を身  
体の不自由な  
人が自由にできるよう  
にと、何度も質問して  
いる。

指定管理施設の修理  
を、自治振興金でとの  
ことだが、理解できな  
い。

再度、考え方聞く。

他の施設も

再質問 町内の全  
ての地域で、  
駐車場の障がい者マー  
クが消えかかっている。  
公民館のバリアフ  
リー化などもいまだ実  
現できておらず、早急  
に対応をされたい。

別枠予算で  
「吉賀町障  
がい者計画」  
を策定しており、広く  
広報啓発していくこと  
が必要であると考えて  
いる。



町がバリアフリー化  
を進めている限り自治  
振興交付金とは別の視  
点でバリアフリー化を  
進めたい。

## 発議

※議員が提出した議案

### 【発議第5号】

ハマス及びイスラエル双方に対し恒久的な  
停戦に向けた働き掛けを求める意見書（案）

提出者 藤升正夫

理由 日本は、今年G7議長国であり、アメリカ、イギリスなど欧米5か国が発表したイスラエルを支持する共同声明には加わっていない。多数の子どもと女性が犠牲となつている事態を止めるため。

### ◇賛成多数により可決

【発議第6号】  
軽油引取税の課税免除措置の継続・恒久化を  
求める意見書（案）

提出者 藤升正夫

理由 免税軽油の制度は、大型の農業機械などを使う生産者にとって経営を支えるためにも必要不可欠であることから、制度の延長と恒久化を求めるため。

### ◇賛成多数により可決

## 陳情

別枠予算で  
「吉賀町障  
がい者計画」  
を策定しており、広く  
広報啓発していくこと  
が必要であると考えて  
いる。

町長

町長 管理職職員  
も私の発言内  
容を聞いている訳であ  
り、これから当初予算  
の編成作業の中で、そ  
のような対応をするも  
のと考えている。

町がバリアフリー化  
を進めている限り自治  
振興交付金とは別の視  
点でバリアフリー化を  
進めたい。

【陳情第4号】  
年金制度における外国人への脱退一時金の是  
正を求める意見書の採択を求める陳情

提出者 福岡県行橋市議会議員

◇文書配布 小坪慎也

## 総務常任委員会調査報告

件名 公民館活動について  
調査期間 令和5年2月13日～11月27日  
訪問先 町内5公民館

町は公民館を拠点とした地域づくりの推進を掲げ、主事2名体制、公用車の配置を整備したものの現状は、主事、館長の欠員のまま運営している公民館もある。

教育委員会を含めどこに問題があるのか、住民、利用者の不利益につながっていないか十分な検証を求める。

## ようこそ吉賀町へ

11月1日、海士町議会総務厚生常任委員会のみなさんが、社会福祉協議会の合併について視察に来られました。当日は、社会福祉協議会の事務局長をはじめ4名の方と意見交換を行いました。

11月6日は、西ノ島町議会産業建設常任委員会のみなさんが斎場の視察に来られました。

現地の視察を行いながら、斎場の利用状況や運営、施設の現状と課題について、税務住民課の職員が説明しました。



海士町議会視察

## 議員視察研修

11月7日、岡山県美咲町議会を訪問し、「議会改革の状況と住民側の変化」について、議会活動の説明を受け、意見交換を行いました。

議員のなり手不足、議会への関心と町民意識の変化など活発な意見交換が行われ、今後の議会活動に参考となる有意義な意見交換会でした。



11月8日は、東京都の国会議員会館で地元国会議員の事務所訪問を行い、厚労省の労働委員会での傍聴や、高見康裕衆議院議員を講師に「外国人との多文化共生社会の実現」について講演を受けました。

11月8日は、東京都の国会議員会館で地元国会議員の事務所訪問を行い、厚労省の労働委員会での傍聴や、高見康裕衆議院議員を講師に「外国人との多文化共生社会の実現」について講演を受けました。

その後、両町議会の近況報告があり、主に議会活性化について、活発な意見交換が行われました。

10月20日、六日市基幹集落センターにおいて、研修会が行われました。

当日は、きくつぎ助産院

菊次弥生氏を講

師に迎え、「子どもを育むということ」をテーマに、JICA青年海外協力隊助産師隊員時の経験をはじめ、両町の出産や子育て支援の活動を通して見えてきたことや、求められる社会環境について講演を受けました。



## 鹿足郡町村議会議員研修会

10月31日、松江市「タウンプラザしまねにおいて研修会が開催され、（一社）官民共創未来コンソーシアム代表理事 小田理恵子氏の「ここがへんだよ！ 地方議員」と、（一社）人口減少対策総合研究所 河合雅司氏の「これからの人ロ減少社会で起きることと地域社会ができること」を演題に講演が行われました。今後の議会のあり方や問題点、将来を考えながらの議員活動について参考になる研修会でした。

10月28日、広島県「安芸高田市民文化センター」において、「輝け議会!! 対話による地方議会活性化フォーラム in 安芸高田」が開催されました。

大正大学教授の江藤俊昭氏をはじめ、6名の講師による「どうする？ 二元代表制の中での議会の役割」をテーマとした講演やワーキングショップ、「ディスカッション」を行いました。

各地域の議会内容や議会活動等含め他町議員との話し合いも持たれ、今後の議会活動のために大変参考になるフォーラムでした。

## 創業20周年記念式典

11月23日、広島県廿日市市にある「吉賀町

アンテナショップかきのき村」で、創業20周年記念式典が開催され、議員も参加して関係の方に感謝を伝えると共に、一緒に祝いました。

議会は、店舗運営に支援を求める要望を全員賛成で採択しており、今後益々の繁栄を願っています。



## 地方議会活性化フォーラム

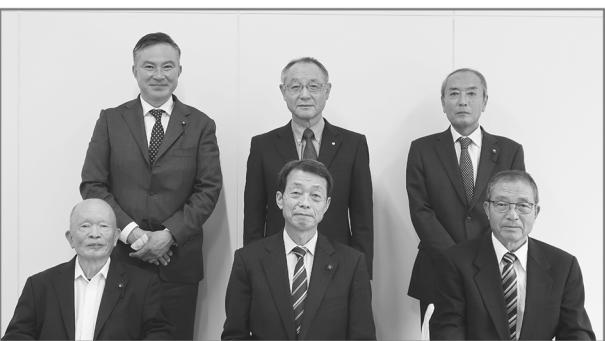
# 新しい委員会メンバー

## 議会運営委員会



藤升正夫 桜下善博  
大庭 澄人(副) 桑原 三平(正) 松蔭 茂

## 総務常任委員会



村上定陽 桜下善博 三浦浩明  
大庭澄人 藤升正夫(正) 中田 元(副)

## 経済常任委員会



桑原 三平 庭田英明 河村隆行  
河村由美子(副) 松蔭 茂(正)

## 広報広聴常任委員会



河村 隆行 桜下善博 庭田英明  
村上定陽(正) 三浦浩明(副)

## 一部事務組合

益田地区広域市町村圏事務組合議会 ····· 村上 定陽、三浦 浩明、桑原 三平、安永 友行  
鹿足郡事務組合議会 ····· 河村 由美子、松蔭 茂、河村 隆行  
鹿足郡養護老人ホーム組合議会 ····· 桜下 善博、藤升 正夫、庭田 英明  
鹿足郡不燃部処理組合議会 ····· 三浦 浩明、河村 隆行、大庭 澄人、中田 元

## 編集後記

新春を迎えるにあたりお慶びを申し上げます。年明け早々から能登半島地震や航空機事故といったまれない災害や事故がおきました。亡くなられた方々に哀悼の誠を捧げるとともにご遺族・被災された方々に心よりのお悔みお見舞いを申し上げます。

当町におきましてはいよいよ3月より「よしか病院」の開設となります。今まで医療を支えていただいた六日市病院の皆様に感謝の意を表するとともに、新しいよしか病院が町民にとってより良い病院になりますよう私たちも支えていきたいと考えております。

さて、この度各常任委員会の改選が行われました。皆様にとってわかり易く親しみ易い「議会だより」の発刊をめざして努力して行く所存でございます。

村上定陽

### 【今日の表紙】

新春の表紙を飾るのは仲村明洋さんご一家です。来暁君・弥紘君・奏杜君の健やかな成長を願つての初詣を「美美工芸」の川上泰博さんがパチリ。4歳から空手を始めた来暁君と弥紘君の目標は全国大会優勝。大きな夢を叶えるために厳しい練習に励む毎日です。目指せ黒帯!!

川上泰博さん(写真提供)

「美美工芸」代表  
ペンタックスファミリー石見山口支部所属  
写真歴30年 入賞作品多数